

CS こひつじ科礼拝式次第

2021年12月5日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

13、おほしがひかる（こどもさんびかをお用ください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ マタイによる福音書1章1節

アブラハムの子ダビデの子、イエス・キリストの系図

おはなし 「イエス様はアブラハムの子」 長尾 牧先生

マタイによる福音書のはじまりはカタカナで知らない人の名前がどんどん続いていて読んでも面白くないですね。ギデオンの人が小中学生に配布しているのは新約聖書なので、最初から読み始めるとなんてつまらない本なのかと誤ってしまいます。日本人の場合、私は初めて聖書を読む人には「ヨハネによる福音書」から読むといいと思っています。

カタカナの名前は系図といって、祖先の名前です。みなさんはおじいちゃんやおばあちゃんの名前を言えますか？そのまたおじいちゃんやおばあちゃんの名前はしらないですよ。

なぜたくさんカタカナの系図から始まるかというと、マタイさんは新約聖書をユダヤ人に読んでもらうために書いたからです。ユダヤ人な祖先をととても大切にしています。そしてイエス様が生まれる前から聖書（まだ新約聖書はありませんので、聖書といえば旧約聖書のことです）の物語を小さいときから聞かされて、暗記するほど何回も読んでいます。ですから聖書の物語や登場人物はよく知っています。日本人が桃太郎やかぐや姫のお話を知っているようなものです。

アブラハムやダビデは聖書でとても有名な人です。アブラハムは遠くの地で神様のお告げを聞いて、それを信じてユダヤに移りすんで来た人です。神様はアブラハムに次のような約束をしました。

「地上の諸国民はすべて、あなたの子孫によって祝福を得る。あなたがわたしの声に聞き従ったからである。」創世記22章18節

ダビデはユダヤで2番目の王様ですが、ユダヤを一つの国にまとめた有名な王様です。神様はダビデに次のような約束をしました。

「あなたの子の一人に跡を継がせ、その王国を揺るぎないものとする。」歴代誌17章11節

ここで神様がアブラハムに約束した「あなたの子孫」、ダビデに約束した「あなたの子の一人」とはだれのことでしょうか？

どちらもイエス様のことです。

マタイさんはそれを知ってほしくて、一番はじめにイエス様がアブラハムの子でありダビデの子

であることをはっきりとしめすために系図の名前をすべて書いたのです。

また、福音書は4人の人が書いていますが、「マタイによる福音書」が新約聖書の最初にあるは大きな意味があるのです。4つの福音書のうち、マタイによる福音書は最初の一節で、イエス・キリストこそイスラエル王国を引き継ぐ正統な血筋を持つ、約束のメシアであることを証明しているからなのです。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

14、うまやのイエスは (こどもさんびかをお用ください)